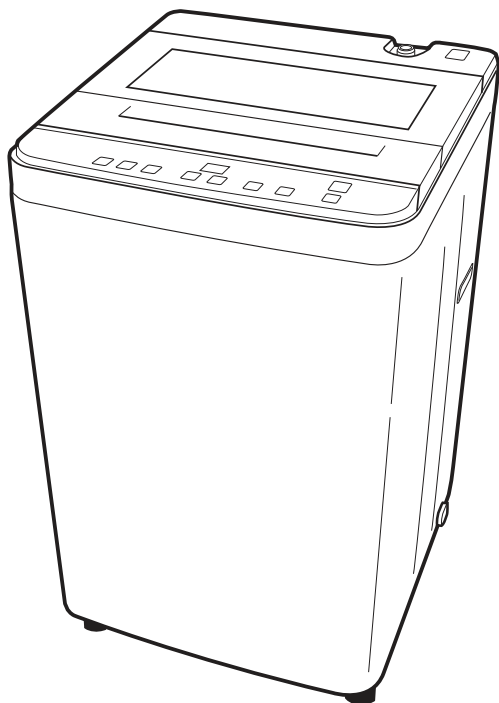


取扱説明書

全自動電気洗濯機
保証書付（裏表紙）

ANGL-WMN70-A-WH



この度は、e angle 全自動電気洗濯機をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき
正しいご使用をお願いいたします。

また、この取扱説明書はいつでも見ることができる所に
保管してください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、
日本国外では使用できません。
この取扱説明書の内容は改善のため、
予告なく変更することがあります。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
各部のなまえ / 付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
ふたロック(チャイルドロックの設定／解除)	13
洗剤類の使いかた	14
洗剤の入れかた	16
各コースの運転内容と変更できる内容	18
洗濯する	20
自分流のコースを記憶させて洗濯する	21
毛布などの大物を洗濯する	22
デリケートな衣類を洗濯する	24
運転内容を変更する	26
予約運転をする	28
こんなときは	29
お手入れのしかた	31
故障かな?と思ったら	36
こんな表示がでたら	39
仕様	41
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	42
アフターサービス	43
保証書	裏表紙

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

絵表示の例



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



動かない・煙が出た・変な臭いや音をするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買い上げの販売店または「家電の119番」(⇒P43) に点検・修理を依頼する

- 感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



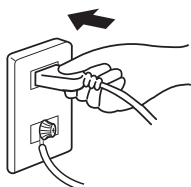
排水ホースの取り付け時には、必ず手袋をする

- けがの原因となります。



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 火災・感電の原因となります。



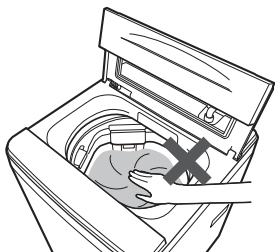
身体に障がいのある人や子供だけで使わず、使用方法を理解した方が一緒に使う

- 感電、けがの原因となります。



回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない

- 完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
けがの原因となります。



特にお子さまにはご注意ください。



定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

- ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



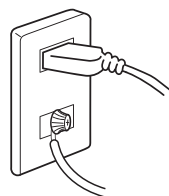
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

- 感電・けがをする原因となります。



アースを取り付ける

- 必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。
故障や漏電のときに感電する原因となります。



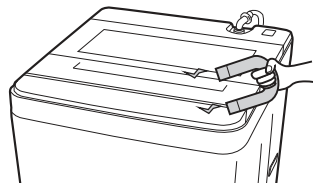
子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない

- 洗濯・脱水槽内に落ちて、けがの原因となります。



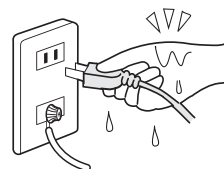
操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない

- 上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転し、けがの原因となります。



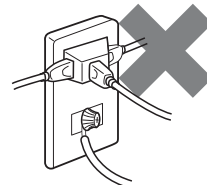
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となります。



テーブルタップによるタコ足配線はしない

- 火災・感電の原因となります。



警告



延長コードは使用しない

●火災・感電の原因となります。



浴室や風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない

●感電・漏電火災・故障の原因となります。



お手入れなどで、本体や電源コードに水をかけない

●感電・火災・故障の原因となります。



上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない

●手や指をはさみ、けがの原因となります。



上ぶたを閉めるときに、洗濯物をはさまない

●故障や破損によるけが、洗濯物の破損のおそれがあります。



引火物を洗濯・脱水槽に入れない

●灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。爆発・火災の原因となります。



火気を近づけない

●ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。火災・変形の原因となります。



ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない

●火災・変形の原因となります。



パルセーターや洗濯・脱水槽の穴、すき間にピンや針金などの金属物や異物を入れない、指などを入れない

●パルセーターや洗濯・脱水槽が回転せず、故障や破損の原因となります。



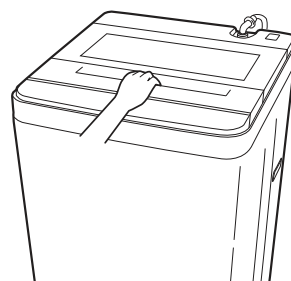
電源コードを傷つけ・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない

●破損して、火災・感電の原因となります。



ロックしている上ぶたを無理に開けない

●上ぶた・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

●感電・ショート・発火の原因となります。



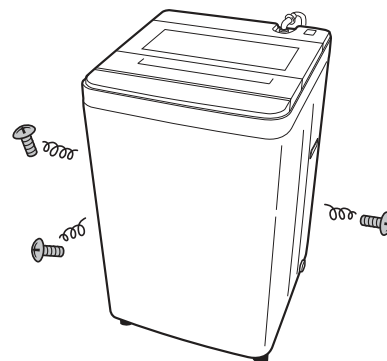
絶対に分解・修理・改造はしない

●火災・感電・けが・水もれの原因となります。

修理はお買い上げの販売店または「家電の119番」にお問い合わせください。

・「こんな表示がでたら」➡P39

・「アフターサービス」➡P43



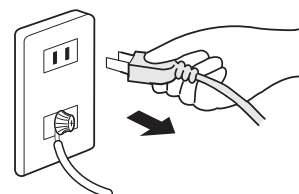
タイマーなどの外部機器によって、定期的に電源を入れたり、切ったりしない

●故障や誤操作の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

●感電・ショートして発火する原因となります。



安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 注意



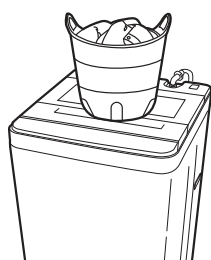
運転前は水栓を開け、給水ホースの接続を確認する

●水もれの原因となります。



本体の上ののったり、寄りかかったり、ものを置かない

●転倒したり、変形や破損によるけがの原因となります。



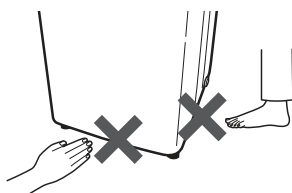
本体底に付属の底カバーを取り付ける

●回転部で手や足を切るおそれがあります。



本体の下に手や足を入れない

●けがや感電の原因となります。



さび・砂鉄の含まれる水は使わない

●井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障などの原因となります。



50℃以上のお湯を直接洗濯・脱水槽に入れない

給湯器とつながない

●樹脂部分の変形や傷みによる感電や漏電の原因になります。



長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



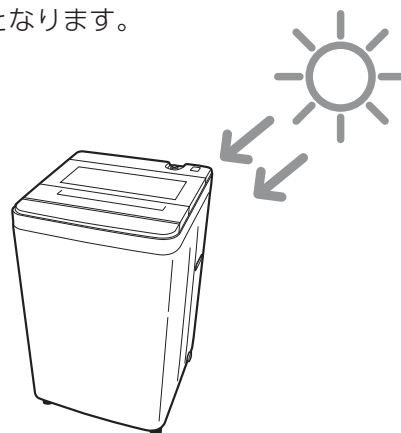
運転終了後は、必ず水栓を閉める

●水もれの原因となります。



直射日光のあたる場所には置かない

●プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

→P30



お手入れの際は、クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などで本体をふかない

●本体の表面を傷付けたり、変色や変形の原因となります。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

⚠ 注意



下記のような防水性のマット・シートや衣類、足ふきマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない

- 洗濯物が飛び出したり、洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けられないために異常振動が起こり、けが、本体・壁・床などの破損、衣類などの損傷、水もれ被害などの原因となります。

オムツカバー・雨ガッパ・カーペット・ウインドブレーカー・サウナスーツ・ウェットスーツ・スキーウェア・寝袋・自動車などのカバー・防水シートなどその他、防水性の水を通しにくいもの

ダウンの洗濯時のご注意

洗濯可能なダウンなどの空気を含む衣類を洗濯するときには、衣類に表示されている洗濯時の注意の指示にしたがってください。また、衣類の損傷や洗濯機の故障を防ぐために以下の点をお守りください。

- そでやすそが洗濯時に飛び出ないように織り込んだり、ジッパーは閉じてください。
- 水が入ったときに浮き上がらないようにしてください。事前に桶などでダウンに水を含めると有効です。
- 脱水は弱め（時間を短く）にしてください。羽毛を傷めないためです。
- 洗濯ネットを使用してください。
- 脱水時のバランスをとるために、複数の洗濯物を一つのネットに詰め込まず、複数のネットに分けて投入するようにしてください。

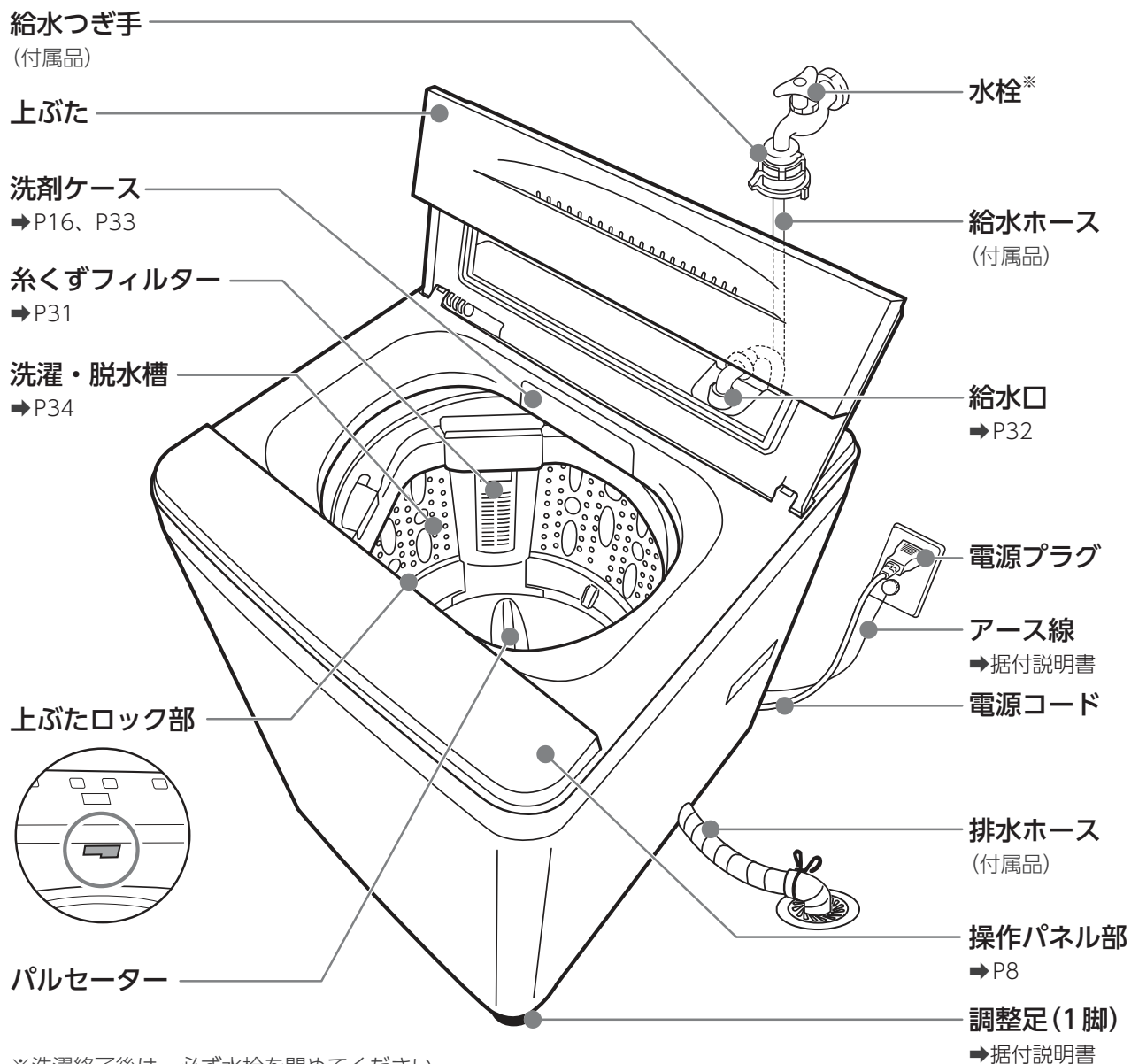
使用上のご注意

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。
けがの原因となります。
- 次のような場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または「家電の119番」(⇒P43) にお問い合わせください。
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
 - ・本体から煙や異常なおいが出る
 - ・電源コードに深い傷や変形がある
 - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

お願い

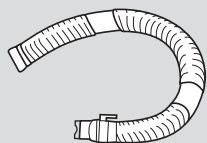
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
- 本製品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。

各部のなまえ / 付属品

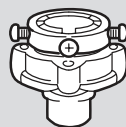


※洗濯終了後は、必ず水栓を閉めてください。
予約運転のときのみ、開けて準備してください。

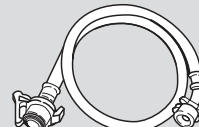
付属品



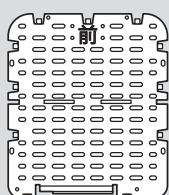
排水ホース
(1本・長さ約120cm)



給水つぎ手
(1個)



給水ホース
(1本・長さ約80cm)



底カバー
(1枚)



ネジ
(4本)
(袋に入っています)



ホースバンド
(1個)

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間などの表示

残時間

残り時間を表示します。

(例) 残り 20 分の場合

予約(時間) ※99分をこえるとき
洗剤(杯) 24 (2 時間) と表示します。
水量(L) 20
残り(分)

水量・洗剤量 → P18

● 布量検知後、水量を約 5 秒間、洗剤量を約 20 秒間表示します。

● 「槽乾燥」コースでは、洗剤量を表示しません。

(例) 水量 52L、洗剤量 0.8 杯の場合

予約(時間)
洗剤(杯) 52
水量(L) 0.8
残り(分) 残時間表示

予約時間

何時間後に運転が終了するかを表示します。

(例) 6 時間後に運転が終了する場合

予約(時間)
洗剤(杯) 6
水量(L)
残り(分)

お知らせ表示 → P39

異常が発生したとき、点灯・点滅とブザーでお知らせします。

(例) 給水しない場合

予約(時間)
洗剤(杯) E1
水量(L)
残り(分)

上ぶたロック中 → P13

ふたロック中に電源を切ったときに点滅表示します。

予約(時間)
洗剤(杯) []
水量(L)
残り(分)

布量検知中 → P18

布量を検知中に表示します。

予約(時間)
洗剤(杯) --
水量(L)
残り(分)

angle

ANGL-WMN70-A-WH

7kg

12分	注水	10分
9分	3回	6分
6分	2回	3分
3分	1回	1分
洗い	すすぎ	脱水

〔チャイルドロック〕

予約(時間)
洗剤(杯)
水量(L)
残り(分)

水量 予約

洗い・すすぎ・脱水

- 運転内容を変更できます。
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」の行程を組み合わせます。
- 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更します。
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。
- チャイルドロックを設定できます。→ P13

水量

- 洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。16Lは自動設定しません。
- 手動で設定する場合は、4段階の水量が選べます。
- 「槽洗浄1」「槽洗浄2」「槽乾燥」コースでは設定できません。

ふたロック

点灯中…上ぶたはロックされ開きません。
点滅中…・ロック動作開始～完了までの間
・ロック解除中
消灯中…上ぶたを開けることができます。

チャイルドロック

チャイルドロック設定時に点灯します。
➡P13

電源

- 電源を「入」「切」します。
- オートオフ(自動的に電源が切れます。)
 - 運転終了時…約5秒後
 - 凍結防止(残水排水)設定時…
運転が終了してから約10分後
 - スタートさせずに放置した約10分後

予約

- 予約運転時に運転終了時間を設定します。➡P28

スタート／一時停止

- 運転をスタート／一時停止します。
(一時停止後に再び押すと、運転を再開します。)

スタート／一時停止



電源(切/入)

標準 お急ぎ 槽洗浄1 槽洗浄2
パワフル 部屋干し 槽乾燥
毛布 おしゃれ着
つけおき 自分流

コース

お手入れ

コース

- 洗濯物の汚れや種類に応じてコースを選びます。
- 選んだコースが点灯します。
(例:「お急ぎ」コース選択時)

標準 お急ぎ
パワフル 部屋干し
毛布 おしゃれ着
つけおき 自分流

お手入れ

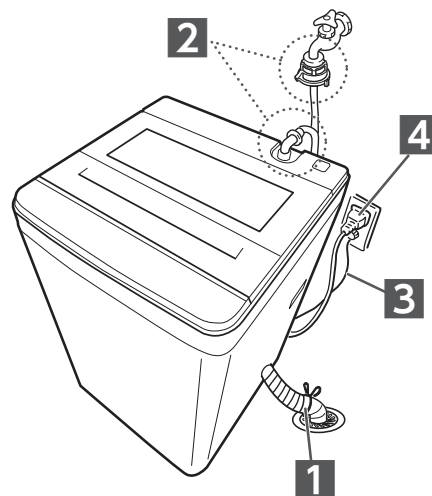
- 洗濯・脱水槽のお手入れをするコースを選びます。
- 選んだコースが点灯します。
(例:「槽洗浄2」コース選択時)

槽洗浄1 槽洗浄2
槽乾燥

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む**
排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける**
給水つぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける**
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む**



洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い絵表示に従う



飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

ひもは結ぶ、ボタンは留める

ファスナーは閉める、マジックテープは止める

- 衣類や本体を傷つける恐れがあるためです。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷めたり、異常音・故障の原因となります。



衣類の取り扱い絵表示 (例)

衣類の裏についているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。

※取り扱い絵表示のないものもあります。
また表示があるもので洗濯できないものもあります。➡P12、P24

2016年12月に、衣類の「取扱表示」が変わりました。本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示	新表示	
		洗濯機で洗濯ができる
		手洗いができる
		ドライクリーニングできる
		洗濯できない
		塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる
		漂白処理はできない
		平らなところに広げて干すのがよい

汚れがひどいものは前処理をする ※部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。――

シミ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やシミ汚れ用洗剤などを塗って洗ってください。
- 食べ物のシミの場合、付着したらすぐに汚れを取り除いてください。



えり・そで汚れ

- 専用洗剤を塗って洗ってください。
- または、石けんや洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落としてください。



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。
- 本体の故障となりますので、ブラシなどで落としてから洗ってください。



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

▶▶ 分け洗いする

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押し当て、タオルに色移りがないか確認する。

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類 ➡ P24

▶▶ 洗濯ネットに入れて「おしゃれ着」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など傷みやすい衣類を洗濯する場合、洗濯ネットをご利用ください。
- ワイヤー入りのブラジャーを洗濯する場合、必ず市販の洗濯ネットに入れてください。ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因となります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯の前に

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考に
して、洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	くつ下(綿)  ブリーフ(綿) 
約130g	アンダーシャツ(綿) 
約200g	ワイシャツ(混紡) 
約300g	バスタオル(綿) 
約500g	パジャマ上・下(綿) 
約600g	ジーンズ(綿) 
約800g	作業着上・下(混紡) 

洗濯物の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れる

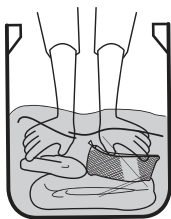
- 水に浮きやすいもの：
細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、化繊100%、混紡衣類など
- かさばるもの：
カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

水に浮きやすいものやかさばるものは
浮かないように均一によく押し込む

- 洗濯物が浮いていたら、一時停止
して洗濯液に押し込み、水を十分
含ませてください。

洗濯物は入れすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・
脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因となります。



洗濯できないもの

ドライ／石油系表示のあるもの  (F)

皮革、絹製品、レーヨン、キュプラ

布団や敷物では…

- 純毛の毛布、電気毛布、カーペットカバー
- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
- マット類などの厚手のもの
- ペットの毛が付着したもの

ざぶとんや小物類では…

- ざぶとんや枕などわたやスポンジ、ビーズ類が入った製品
- 固い芯材が入った帽子

和服、和装小物

ゴム、ナイロン、ウレタン、ビニール製品

市販の洗濯補助具

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルターなど

防水性のマット、シート、衣類など → P5

お知らせ

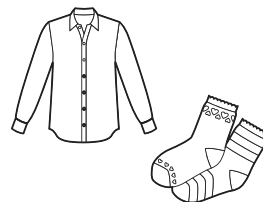
- 厚手のものや、かさばるものは、1枚だけで入れないでください。(ジーンズ、バスローブ、トイレマット、木綿の厚手のトレーナーなど)
洗濯物が片寄って脱水時に振動が大きくなり、**U3**を表示して運転が止まる場合があります。

衣類の縮みについて

衣類には、水につけるだけ・洗濯して乾かすだけで縮むものがあります。事前に衣類の取扱い表示や素材表示を確認してください。

縮みやすい衣類

- 綿のシャツ
- 混紡ソックス
- ジーンズ
- フリース
- 麻のニット製品など



衣類が縮んだときは

綿製品などで縮んだ衣類は、十分にぬらしてから引っ張り天日干しすると、ある程度戻ります。

ふたロック (チャイルドロックの設定／解除)

安全のため、洗い後の排水～運転終了まで、または「チャイルドロック」設定中は上ぶたがロックされます。「ふたロック」ランプ点灯中は、開きません。

運転中に 上ぶたを開けたい

スタート／一時停止



を押し、一時停止する



「ピッ」と音がして 「ふたロック」ランプが消灯したら、上ぶたを開けてください。

- 上ぶたロック中に電源を切ったときに上ぶたがロック状態の場合は、が点滅します。上ぶたロックが解除されるまで操作できません。
- 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。電源を「入」にし、ふたロックランプが消灯したら、上ぶたを開けてください。

チャイルドロックを設定／解除する

お子さまの安全のため、チャイルドロックを設定すると、運転が終了しても上ぶたがロックされたままで開けられないようになります。

また、一時停止や電源を「切」にしてもロックは解除されません。

- 上ぶたを開けるためには、チャイルドロックを解除して、設定なしの状態にしてください。
- 設定／解除は、電源「入」の状態ですべてできます。
- 「チャイルドロック」設定後に  を押して運転開始すると、「水量」以外の運転内容は変更できません。

設定するとき

電源「入」の状態では  と  を同時に約4秒以上押し続ける

⇒設定が完了すると、「ピー」と鳴り、 ランプが点灯します。

解除するとき

上記と同じように操作する

⇒設定を解除すると、「ピピッ」と鳴り、 ランプが消灯します。

洗剤類の使いかた

洗剤類の使用量

- 表示の目安は、1杯が約42g(水30Lに対し20g)のスプーンに合わせています。洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。

水量	洗濯量	合成洗剤							粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体									
		水30Lに対し➡	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)		40g	7mL	10mL	20mL	20mL
41L～52L	7.0kg	0.8杯	35g	43g	17mL	35mL	43mL	69mL	69g	12mL	17mL	35mL	35mL	69mL
31L～40L	3.5kg	0.6杯	25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	49g	9mL	12mL	25mL	25mL	49mL
23L～30L	2.0kg	0.4杯	18g	23g	9mL	18mL	23mL	36mL	36g	6mL	9mL	18mL	18mL	36mL
16L	1.0kg	0.3杯	11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

- 泡立ちのよい洗剤は、少なめ(8割程度)に入れてください。すすぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・ 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。
 - ・ 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS(日本産業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは、洗濯量を調節してください。

粉石けんの使いかた ※溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

洗濯・脱水槽で溶かす場合

- 1 水栓を開け、 電源を入れる
電源 (切/入)
排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2  で「標準」を選び、 「16L」・ 「3分」を設定する
「運転内容を変更する」→P26
- 3 上ぶたを閉め、 スタートする
スタート/一時停止
- 4 給水が止まったら、 で一時停止し、事前に溶かした粉石けんを洗濯・脱水槽に入れる
スタート/一時停止
- 5 上ぶたを閉め、 再スタートし、約3分ほど運転する
スタート/一時停止
- 6  電源を切る
電源 (切/入)
石けん水は入ったままの状態です。
- 7  電源を入れ、洗濯物を入れる
電源 (切/入)
- 8  で希望のコースを選び、 で水量を設定する
石けん水がすでに入っているため、布量検知しません。水量を設定してください。
- 9 上ぶたを閉め、 スタートする
スタート/一時停止

溶けにくい場合

- 1 容器に約30℃のぬるま湯を約5L 入れる
- 2 かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
- 4 洗濯物を入れ、水栓を開け、 電源を入れて希望のコースと水量を設定する
電源 (切/入)
- 5 上ぶたを閉め、 スタートする
スタート/一時停止

お願い

- 粉石けんは、すすぎが不十分な場合、洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因となります。すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや槽内に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。固まるおそれがあります。

洗剤の入れかた

洗剤ケースを手前に止まる位置まで引き出し、洗剤や柔軟剤をそれぞれの投入口に入れてください。投入後は洗剤ケースをゆっくりと元の位置まで押し戻してください。

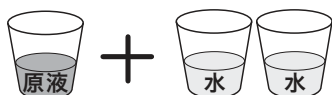
柔軟剤

洗剤ケースの柔軟剤投入口に入れてください。

- 柔軟剤は、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

柔軟剤

- 種類によっては固まりやすいものがあります。その場合は、2倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。



お願い

- 柔軟剤は入れすぎないでください。衣類の黒ずみの原因となります。
- 柔軟剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。柔軟剤が固まる場合があります。

キャップ

洗剤ケース

液体洗剤・液体漂白剤

洗剤ケースの液体洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。

液体洗剤

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。

液体漂白剤

- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。
- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因となります。
- 予約運転時は酸素系の漂白剤をお使いください。

粉末合成洗剤・粉末漂白剤

洗濯・脱水槽に直接入れてください。

粉末合成洗剤

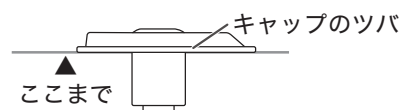
- 容器がぬれている場合は、拭いてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

粉末漂白剤

- 粉末合成洗剤と一緒に入れてください。
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。

お願い

- 柔軟剤投入口および液体洗剤・液体漂白剤投入口の中にあるキャップは確実に押し込んでください。
- 柔軟剤および液体洗剤はキャップのツバ(満量位置)を越えて入れないでください。
サイフォン現象により、すぐに流れ出ることがあります。
- サイフォン構造のため、投入口の底にうっすらと液が残ることがありますが、異常ではありません。

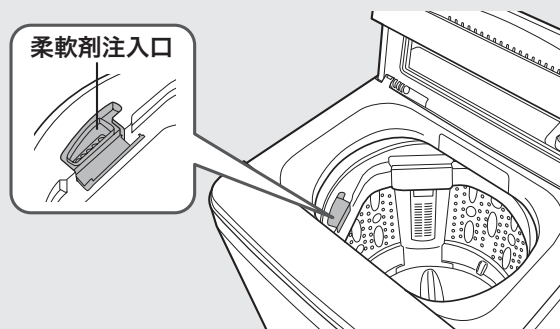


ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因となります)
- ジェルボール型洗剤は、洗濯・脱水槽内に直接入れてください。
- 洗剤・柔軟剤・漂白剤が上ぶたなどのプラスチック部分に付着した場合は、すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。
- 洗剤が多いまたは少ない場合や、柔軟剤を入れすぎると、黒ずみや黄ばみの原因となります。適正な量をお使いください。

お知らせ

- 柔軟剤は柔軟剤注入口にも入れることができます。
カバーを開けて入れてください。



各コースの運転内容と変更できる内容

コース	水量	自動設定内容					
		つけおき	洗い	すすぎ	脱水	所要時間	
標準 ➡P20	23L～52Lは無段階自動設定 16L/27L/37L/52Lは手動設定	—	8～9分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	5～7分	29～34分	
お急ぎ ➡P20	16Lは手動設定	—	3分	ためすすぎ1回	2分	12分	
	23～30L(無段階自動設定)	—	3分	ためすすぎ1回	2分	14分	
	31L～52L(無段階自動設定)	—	6分	注水すすぎ1回	4～5分	24～25分	
パワフル ➡P20	23L～52Lは無段階自動設定 16L/27L/37L/52Lは手動設定	—	10～11分	注水すすぎ2回	6～8分	40～46分	
部屋干し ➡P20	23L～52Lは無段階自動設定 16L/27L/37L/52Lは手動設定	—	8～9分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	60分	84～87分	
毛布 ➡P22	52L 37Lに切り換え可	—	12分	注水すすぎ2回	6～8分	45～47分	
おしゃれ着 ➡P24	37L 27L/37L/52Lは手動設定	—	4分	注水すすぎ2回	2分	22～25分	
つけおき ➡P20	23L～52Lは無段階自動設定 16L/27L/37L/52Lは手動設定	60分	8～9分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	5～7分	89～94分	
自分流 ➡P21	23L～52Lは無段階自動設定 16L/27L/37L/52Lは手動設定	—	9分	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	6～7分	33～34分	
槽洗浄 1 ➡P34	52L 固定	—	85分	注水すすぎ1回	3分	約2時間	
槽洗浄 2 ➡P34	52L 固定	11時間	5分	注水すすぎ2回 シャワーすすぎ1回	5分	約12時間	
槽乾燥 ➡P35	—	—	—	—	13分	15分	

布量検知 (洗濯量の計測)

スタート/一時停止



スタートすると、自動的に洗濯量を計測し、洗剂量(目安)を表示します。

水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。洗剂量(目安)を参考に洗剤を入れてください。➡P14

布量検知するコース

「標準」「お急ぎ」「パワフル」「部屋干し」「つけおき」「自分流」コース

- 洗濯物がぬれている場合、洗濯量を重めに計測します。
- 水が底から約10cm以上入っている場合や「すすぎ」からスタートした場合、布量検知をしないで、52Lに設定されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。
- 設定水量は、調節できます。➡P26

	お好みで設定できる内容		
	洗い	すすぎ	脱水
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	—
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	0～2分
	0～15分	0～3回	0～10分
	0～15分	0～3回	0～10分
	—	—	—
	—	—	—
	—	—	—

すすぎの種類

ためすすぎ

設定水量まで給水後、すすぎ回転が始まります。

注水すすぎ

給水の途中からすすぎ回転が始まります。

シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時にしながらすすぎます。

記憶機能

- 以下のコースでは、スタート後、運転したコースを自動的に記憶します。
(スタートから約30秒後に記憶します。)

「標準」「自分流」

上記以外のコースを運転し、次回電源を入れた際は、上記コースのうち最後に記憶しているコースを表示します。

- 電源を入ると、前回運転したコースを点灯します。

 ワンタッチでスタートできます。

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合もコースを記憶しています。

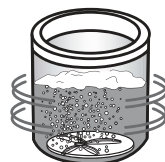
「標準」「パワフル」「部屋干し」「つけおき」「自分流」コースは、洗いの始めに **高濃度洗剤液かくはん** をします。

濃度の高い洗剤液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



濃度の高い洗剤液をつくる

パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、濃度の高い洗剤液をつくる



浸透させて芯から白く

きめが細かく、濃度の高い泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

お知らせ

- 所要時間は、水道水圧・排水条件またはコース内容により変わります。(給水量が毎分15Lのときの目安です。)
- 洗濯・脱水槽内に初めから水があるときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 柔軟剤を使用する場合、すすぎはためすすぎにしてください。

洗濯する

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに。

お急ぎコース

汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに。

パワフルコース

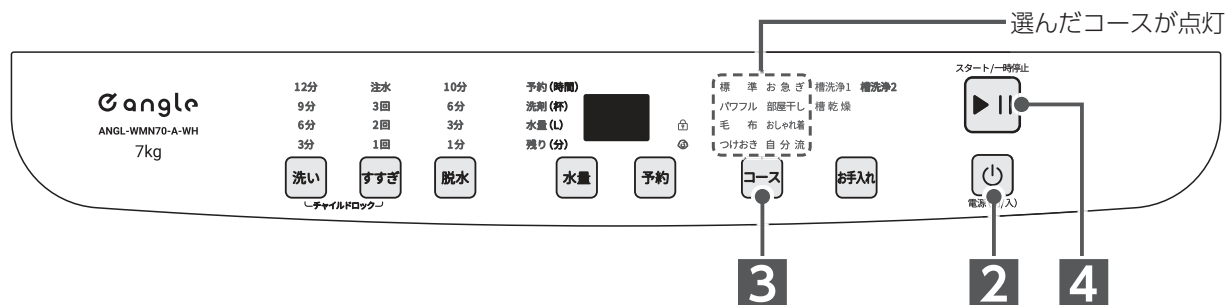
がんな汚れを洗濯したいときに。

部屋干しコース

部屋干し時間を短縮したいときに。洗濯～脱水後、約1時間風による乾燥(風乾燥)をします。

つけおきコース

がんな汚れを洗濯したいときに。約1時間つけおきをしてから洗濯をします。



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

電源(切/入)

3 使用するコースを選ぶ

4 スタートする

水の無い状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。
検知後は水量・洗剤量・残時間を順に表示します。
表示された洗剤量に従って、洗剤などを入れます。

5 上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)
「標準」「パワフル」「部屋干し」「つけおき」「自分流」コースは、洗いの初めに高濃度洗剤液かくはんをします。
➡P19
「つけおき」コースは、約1時間つけおきをしてから洗濯を開始します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯できる量

標準コース	7.0 kg以下
お急ぎコース	3.0 kg以下
パワフルコース	7.0 kg以下
部屋干しコース	1.5 kg以下
つけおきコース	7.0 kg以下

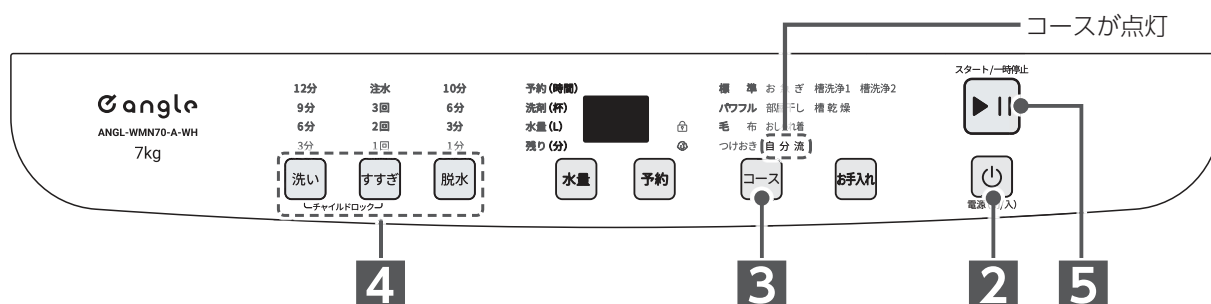
お知らせ

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 「お急ぎ」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から運転が始まります。
- 「部屋干し」コースは、洗濯～脱水後、洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分を飛ばします(ヒーターを使用した乾燥ではありません)。衣類をほぐすために定期的にかくはん運転をします。衣類は湿った状態で運転が終了します。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

自分流のコースを記憶させて洗濯する

自分流コース

お好みの運転内容を記憶させることができます。次回から「自分流」コースを選ぶと、前回設定した運転内容で洗濯することができます。



お洗濯をする

- ## 1 水栓を開け、洗濯物を入れる

- 2**  **電源を入れる**
電源(切/入)

- ### 3 コース「自分流」を選ぶ
- 現在の設定内容を表示します。
変更しない場合は手順5へ

- 4** 洗い すすぎ 脱水 変えたい運転内容を選び、
お好みの設定に変更する

● 運転内容の変更について➡P27

- 5** スタート/一時停止
 **スタートする**

水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。

検知後は水量・洗剂量・残時間を順に表示します。
ただし、水量変更した場合は表示されません。

水量変更する場合

表示された洗剂量または水量に従って、洗剤などを入れます。

- ## 6 上ぶたを閉める
- (上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)
- 洗いの初めに高濃度洗剤液かくはんをします。→P19

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯できる量	7.0 kg以下
--------	----------

お知らせ

- スタートし約30秒すると前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 「予約」「水量」は記憶しません。

毛布などの大物を洗濯する

毛布コース

毛布・掛け布団などの大物の洗濯に適しています。
市販の大物洗い用洗濯ネットをご使用ください。
洗濯ネットに入れずに洗濯をすると、洗濯物が洗濯・
脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、
水が飛び散るおそれがあります。

洗濯できる量

毛布	4.2kg以下	夏掛け布団	1.5kg以下
綿毛布	4.2kg以下	羽毛掛け布団	1.5kg以下

洗濯できるもの

  または   の取り扱い絵表示があるもの

	毛布	掛け布団
素材	合成繊維 100% (アクリルなど) ・ 綿 100%	ポリエステル 100% ・ 羽毛 100%
サイズ	シングル* ・ ダブル*	シングル*
重さの上限	約 1.5kg ~ 4.2kg	中綿：約 1.5kg ・ 羽毛：約 1.5kg

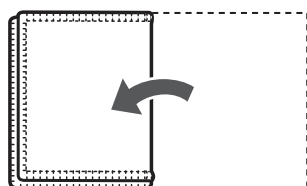
* シングル：150cm × 210cm以下 ・ ダブル：180cm × 210cm以下

洗濯できないもの

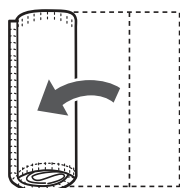
- 純毛の毛布
- 電気毛布
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- ロングパイルの毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。
- 側生地がタオル地の布団 (毛足 1cm 以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。
- 中綿がポリエステル、羽毛以外の布団

洗濯前の準備 円筒型洗濯ネットを使用する場合

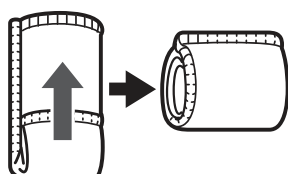
- 1** 長い方を
2つ折りにする



- 2** 同じ方向に
3つ折りにする



- 3** 巻く

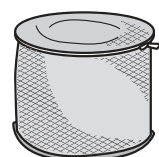


- 4** フチのある方を下にして洗
濯ネットに入れる



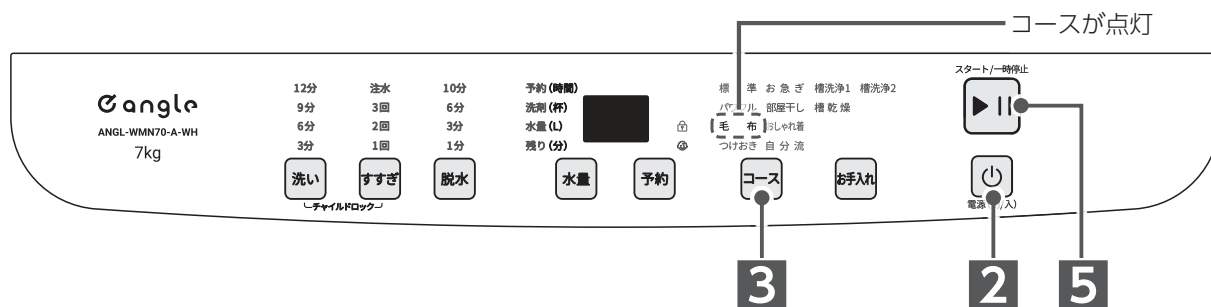
- 5** ひもを固く結んでリボン結
びにする

リボン部分は、ネットと毛布
の間にはさみ込んでください。



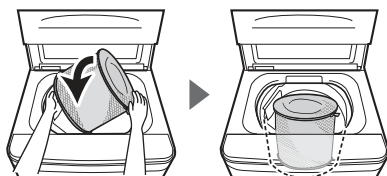
お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



1 水栓を開け、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんなどを入れる

洗濯ネットの口側が上になるように横向きにしてから、洗濯・脱水槽内で縦向きにすると入れやすくなります。



2 電源を入れる

電源(切/入)

3 コース「毛布」を選ぶ

4 表示された洗剂量に従って、洗剤などを入れる

5 上ぶたを閉め、スタート/一時停止

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

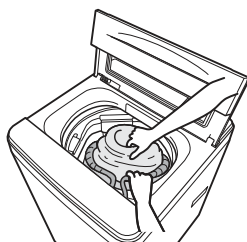
お願い

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

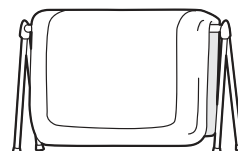
洗濯ネットのひもをほどき、毛布などの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときにきれいに仕上がります。
- 掛け布団・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約」は設定できません。

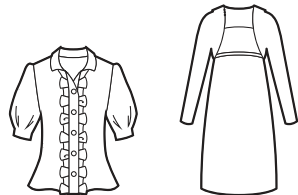
洗濯できるもの（例）

手洗い 30 または ドライ (P) の
取り扱い絵表示があるデリケートな衣類

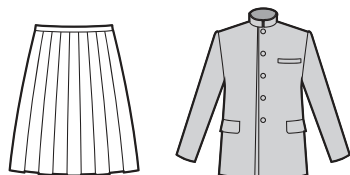
ウール、カシミア、
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース、ブラウス
シャツなど



学生服、セーラー服、スラックス
スカート、ジャンパーカーテンなど



洗濯できないもの（例）

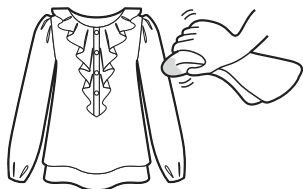
- (ドライ セキユ系) (F) の取り扱い絵表示があるもの
- 芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど
- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウール
などの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、ク
レープ、ちりめんなど
- 毛倒れをするもの
ビロードなどのパイル地
- 表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など
- 皮革、毛皮、装飾品のついたもの
- 和服、和装小物
- 取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
- 色落ちしやすいもの
- 防水性のマット、シート、
衣類など → P5



洗濯前のチェック

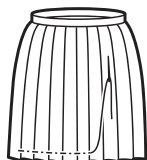
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白い
タオルなどを目立た
ない部分に強く押しあ
て、タオルに色移りが
ないか確認してくださ
い。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすい
ものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のもの
は、開かないように糸で留める

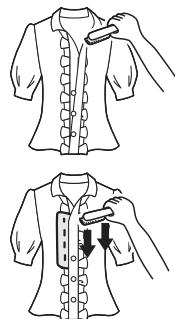
- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

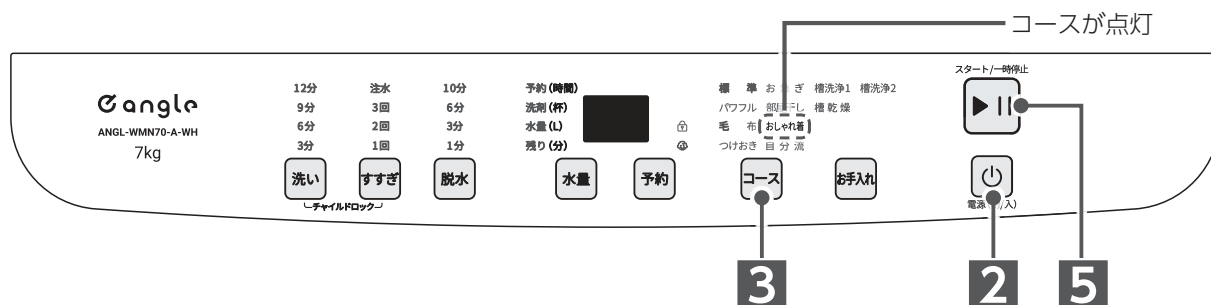
シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤
液をつけ、一定方向にブラッ
シングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけブ
ラシなどで軽くたたいて落と
してください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を短くする

- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 電源を入れる 電源(切/入)

3 「おしゃれ着」を選ぶ

4 おしゃれ着用液体洗剤を洗剤ケースに入れる 「洗剤類の使いかた」⇒P14

5 スタートする (上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯できる量

1.5 kg以下

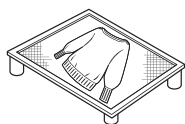
お願い

- ジェルボール型洗剤は使用しないでください。衣類が傷む原因となります。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因となります。

干しかた

風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミアなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

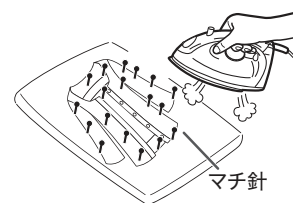
スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

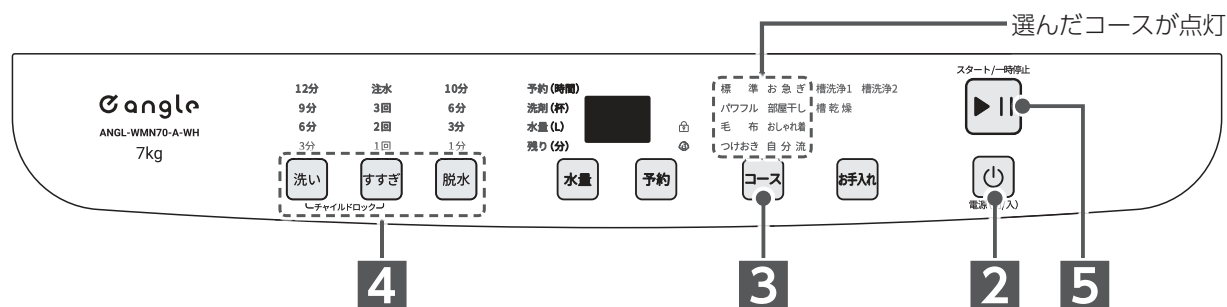
- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく



衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。

運転内容を変更する

各コースの時間やすすぎ回数などの運転内容を変更したり、「洗い」「すすぎ」「脱水」の行程を組み合わせた運転内容を設定することができます。



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 洗いすすぎ脱水 変えたい運転内容を選び、お好みの設定に変更する

● **水量** も設定できます。設定は記憶しないため、その都度設定してください。

5 スタート/一時停止

布量検知するコースでは、水の無い状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。
検知後は水量・洗剤量・残時間を順に表示します。
ただし、水量変更した場合は表示されません。

水量変更する場合

表示された洗剤量または水量に従って、洗剤などを入れます。

6 上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

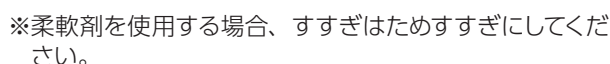
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

運転内容の変更

洗い時間	すすぎ回数・方法	脱水時間
------	----------	------

脱水時間



便利な使いかた

行程の組み合わせ

標準	運転する行程のボタンを設定したい内容になるまで繰り返し押し出す
----	---------------------------------

標準	運転する行程のボタンを設定したい内容になるまで繰り返し押す
お急ぎ・パワフル・部屋干し・毛布・おしゃれ着・つけおき・自分流	運転しない行程のボタンを設定なし(消灯)になるまで繰り返し押す ※「部屋干し」コースの脱水は、時間変更や消灯ができません。

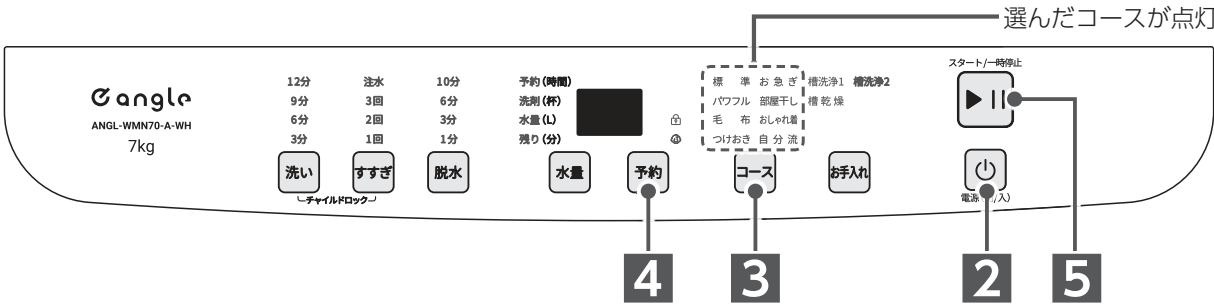
■ : このボタンを押して、時間や回数を設定してください。 □ : このボタンを押して、表示を消灯させてください。

こんなときは	運転内容	標準	お急ぎ・パワフル・部屋干し・毛布・おしゃれ着・つけおき・自分流		
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い	すすぎ	脱水
予洗いしたいとき	洗い→脱水	洗い 脱水	洗い	すすぎ	脱水
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しない方がよいもの すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い	すすぎ	脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	すすぎ	洗い	すすぎ	脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い	すすぎ	脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い	すすぎ	脱水
排水だけしたいとき	排水のみ				

- **排水のみ**は、洗濯・脱水槽が回り始めたらすぐに一時停止してください。ふたロックが解除したら電源を「切」にして運転終了です。
- すすぎからスタートした場合、布量検知しません。最大水量52Lに設定されますので、水量ボタンで水量を設定してください。
- 脱水のみの設定時にふたをあけたままスタートすると、**U4**のエラーが表示されます。ふたを閉めると自動的にスタートします。

予約運転をする

運転終了時間を設定することができます。「おしゃれ着」「槽洗浄1」「槽洗浄2」コースは設定できません。



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 予約 運転終了時間を設定する

1 時間～12 時間までを 1 時間単位で予約できます。

(例) 6 時間後に終了させる場合

予約(時間)	6
洗剤(杯)	
水量(L)	
残り(分)	

5 スタート/一時停止

約 1 分後、「予約」以外の表示が消灯します。「ふたロック中」と「チャイルドロック」(設定時)は点灯します。

布量検知するコースでは、水の無い状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。

検知後は水量・洗剤量・残時間を順に表示します。表示された洗剤量に従って、洗剤などを入れます。

6 上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、乾燥しないコースは、運転終了後、すぐに干してください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

柔軟剤

予約運転時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。シミ・色落ち・傷みの原因となります。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因となるため、使わないでください。

予約待機中の運転内容の確認	予約を押す
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り、設定し直す

お知らせ

- 電源を切ったときや、元の電源が切れたとき(停電や電源プラグがコンセントから抜けたときなど)は、予約が取り消されます。
- 給水・排水条件、衣類の片寄りなどにより、設定した終了時間が前後することがあります。

のりづけする

■のりづけできる洗濯物

1.5 kg以下

■使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 上記以外は故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

■のりの量は、容器に表示されている分量を目安にしてください。

- 1 水栓を開け、洗濯物を入れる
- 2  電源を入れる
電源(切/入)
- 3  で「お急ぎ」を選び、 「37L」・ 「5分」・ 「なし」・ 「1分」を設定する
「運転内容を変更する」⇒P26
- 4 上ぶたを閉め、 スタートする
スタート/一時停止

- 5 給水が止まったら  一時停止し、洗濯のりを入れる
スタート/一時停止
- 6 上ぶたを閉め、 再スタートする
スタート/一時停止
- 7 運転終了後、できるだけ早く衣類を取り出す

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因となります。

- 1 洗濯物を取り出した後、
 電源を入れ、
 で「お急ぎ」を選び、 「52L」・
 「7分」・ 「1分」を設定する
「運転内容を変更する」⇒P26
- 2 上ぶたを閉め、 スタートする
スタート/一時停止
運転終了後、水栓を閉じてください。

凍結する恐れがある

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。設定すると運転終了してから10分間「ピー」を表示します。

設定方法

電源を入れ、**すすぎ**を6秒以上押し続ける
「ピー」と鳴り、設定完了

解除方法

上記と同じように操作する
「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・排水ホースの水を十分に抜く

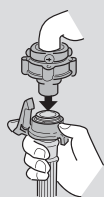
1 水栓を閉め、電源を入れる

2 **コース**で「標準」を選び、**水量**「52L」に設定する

3 スタート/一時停止 **▶||**を押し、約30秒後に電源を切る

給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

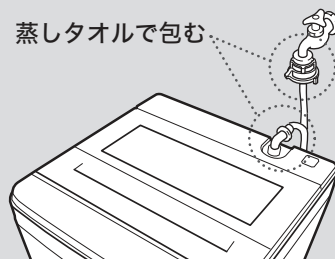
4 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける



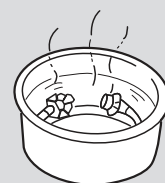
5 電源を入れ、**コース**で「標準」を選び、「脱水のみ」を約1分間運転し、残水を排水する

凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を熱い蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける



3 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽内に入れ、約10分間放置する

4 給水ホースをつないで水栓を開け、次の内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか

終了ブザー音を消す

電源「入」の状態スタート/一時停止 **▶||**を約4秒間押し続ける
洗濯・脱水槽の回転・給水・ドアロックなど、洗濯機が動作する場合がありますが、そのまま押し続けてください。
「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき

左記と同じように操作する

⇒「ピピッ」と鳴り、設定が完了

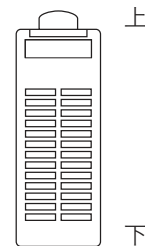
お手入れのしかた

毎回

糸くずフィルター

お願い

- 糸くずなどがたまったらそのまま運転するとゴミが取れにくくなります。洗濯後、毎回掃除をしてください。
- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。衣類が傷むおそれがあります。
- 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

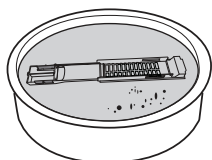


お手入れの方法

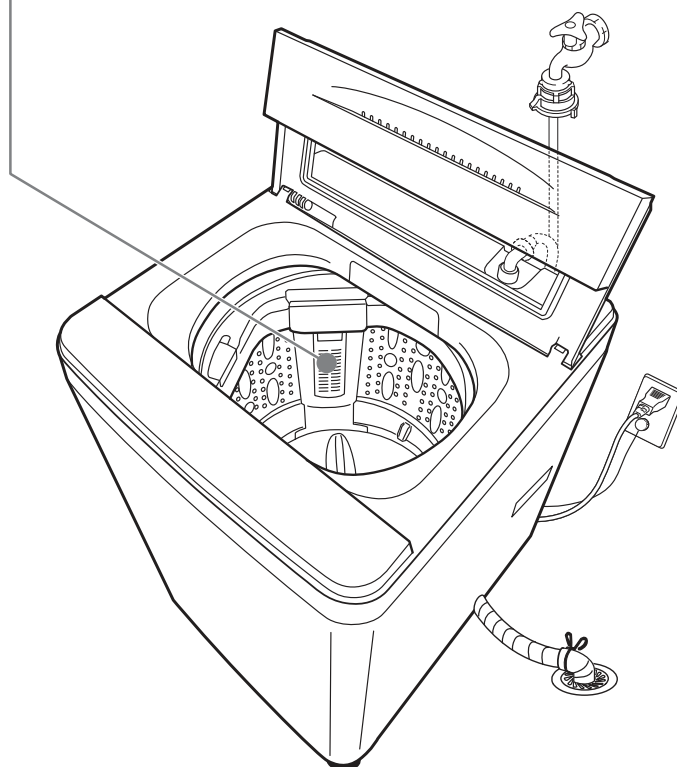
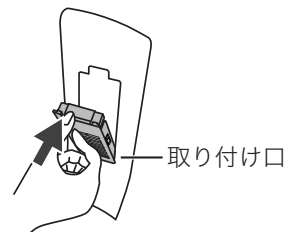
- 1** 上部にあるつまみを下に押さえながら、上側を手前に引いてはずす



- 2** 糸くずフィルターを開け、ごみを取り除いてから水中で洗い、閉める



- 3** 糸くずフィルターの下部を槽内の取り付け口に差し込んでから全体を押し込む



便利な使いかた

お手入れ

お手入れのしかた

必要に応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

- 水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。
- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤、柔軟剤がついたら…

上ぶたなどのプラスチック部分に洗剤・柔軟剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。

必要に応じて

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 水栓を閉め、 電源を入れる
電源(切/入)

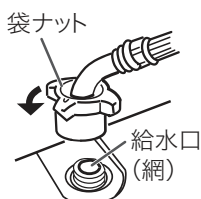
2 コース「標準」を選ぶ

3 スタート/一時停止
 スタートする

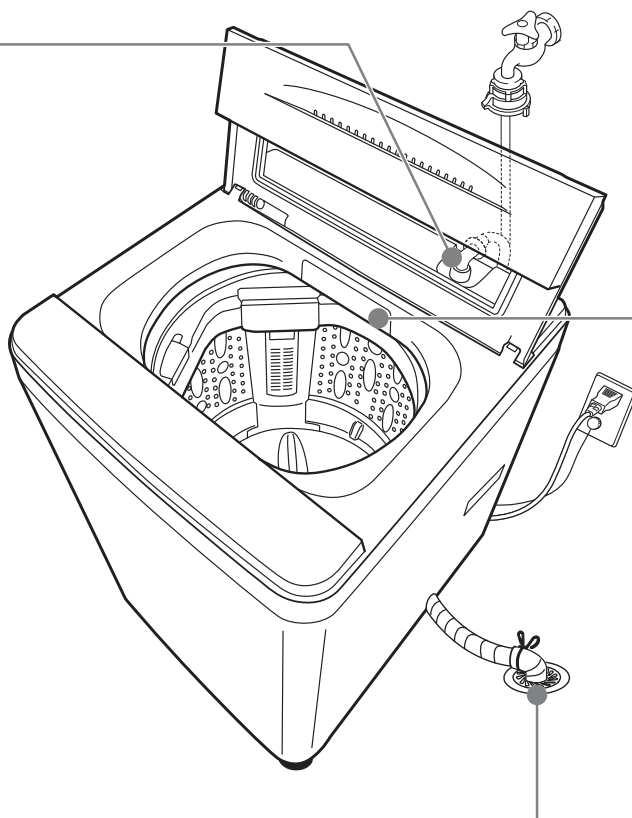
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 約60秒後、スタート/一時停止
 一時停止する

5 袋ナットをゆるめて給水ホースをはずし、給水口内のゴミを歯ブラシなどで取り除く



6 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



月一回程度

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを、取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。

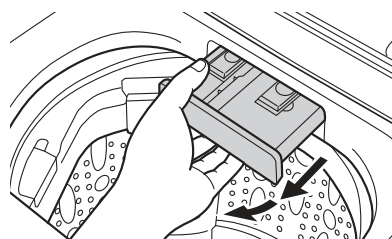


必要に応じて

洗剤ケース

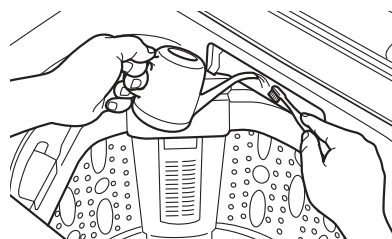
1 洗剤投入ケースをはずす

手前に引きだしてから、斜め上に引き抜きます。

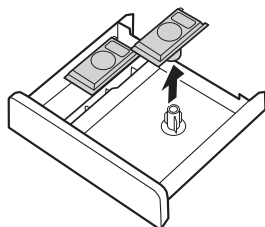


2 洗剤ケース挿入口内部を掃除する

まわりに水がかからないよう注意して掃除してください。

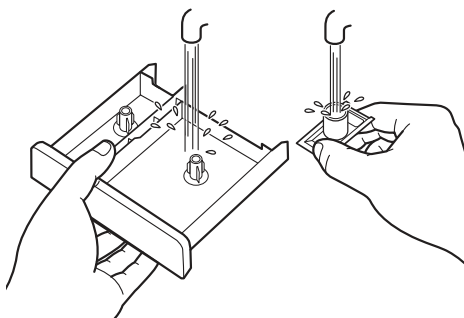


3 洗剤ケースの2本のキャップをはずす

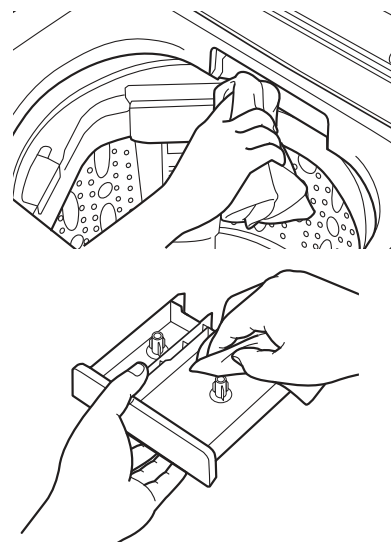


4 キャップの裏側・本体をよく洗う

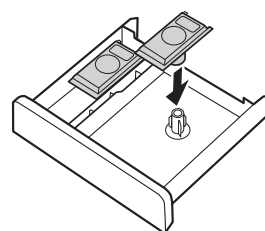
柔軟剤や洗剤がこびりついたときは、約40℃のお湯で洗うと落ちやすくなります。



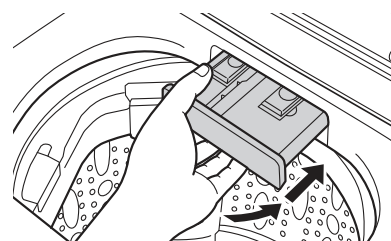
5 洗剤ケース挿入口内部と洗剤ケース本体内側の水をよくふき取る



6 2本のキャップをしっかりと押し付ける



7 洗剤投入ケースを少し斜め上から差し込み収納する



お手入れのしかた

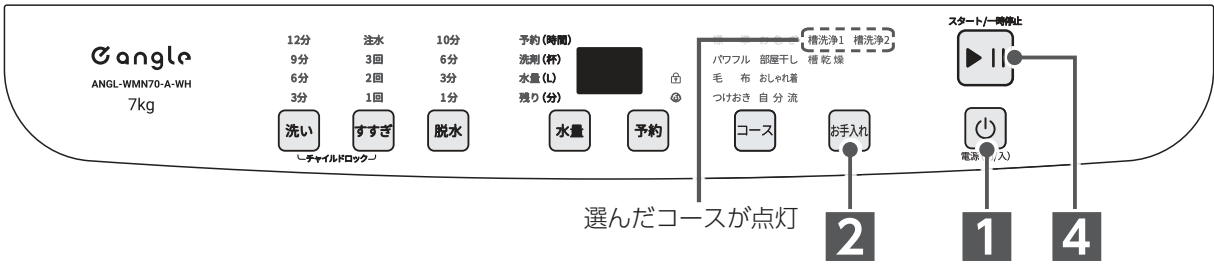
必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ	さび
石けんカス・黒カビを防ぐために… ●長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態では洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ、衣類を汚す原因となります。使わないときは上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を取り除いてください。 石けんカス・黒カビが発生したら… 「槽洗浄」コースを運転してください。	さびを防ぐために… ●赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。 ●水を入れたまま長時間放置しないでください。 さびがいたら… ●やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。 ※金属たわしなどは、洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

槽洗浄1コース 市販の洗濯槽クリーナーを使用して約2時間洗浄します。普段のお手入れに。

槽洗浄2コース 市販の洗濯槽クリーナーを使用して約11時間つけおき後、洗浄します。念入りにお手入れしたいときに。



1 水栓を開け、 電源を入れる
洗濯物はいれないでください。

2  「槽洗浄1」または「槽洗浄2」を選ぶ

3 洗濯槽クリーナーを槽内に流し込む

4  スタートする
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません)
「槽洗浄1」コースは、洗い運転が始まります。
「槽洗浄2」コースは、洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後「約11時間」つけおきをします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

所要時間	槽洗浄1	約2時間
	槽洗浄2	約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターが掃除されていることを確認してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

ご注意

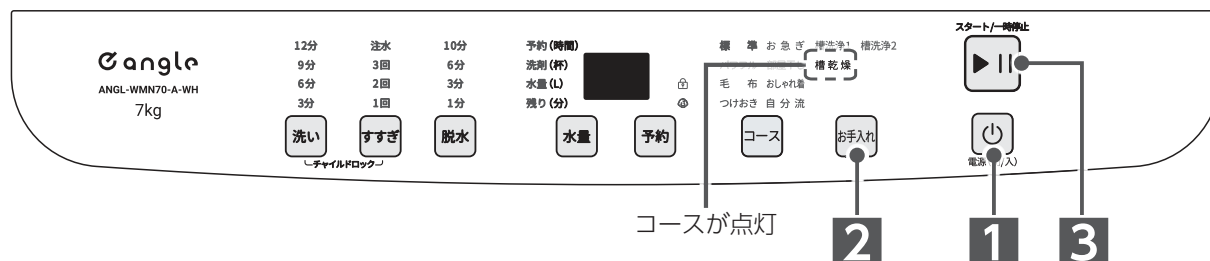
24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。故障の原因となります。

お知らせ

- 運転内容の変更はできません。

洗濯・脱水槽

黒カビの発生を抑制するため、洗濯・脱水槽を高速回転させて、槽内の水分を飛ばします。



- 洗濯物は入れないでください。

約15分

- スタート/一時停止
-  スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じてください。

お手入れ

故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。
それでも調子が悪いときは、ただちに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または「家電の119番」(⇒P43)にご連絡ください。

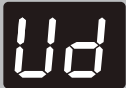
症 状		確認してください
本 体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●上ぶたが閉まっていますか。 ●水栓が開いていますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	●本体の設置が正しく行われていますか。 ●洗濯物が片寄っていませんか。片寄ると脱水時の振動が大きくなります。 ●ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●給水ホースが壁などに接触していませんか。 ●電源コードやアース線が本体に接触していませんか。
洗 い ・ すす ぎ	給水前にパルセーターが回転する	洗濯物の量を検知しているためです。⇒P18
	少ない水量でパルセーターが回転する	「標準」「パワフル」「部屋干し」「つけおき」「自分流」コースで、洗いの初めに高濃度洗剤液かくはんを行います。⇒P19
	途中で給水する	●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。(水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。) ●「標準」「パワフル」「部屋干し」「つけおき」「自分流」コースでは、高濃度洗剤液かくはんの際、水を追加しながら洗います。⇒P19
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	給水時には間欠的に給水されますが、ためすすぎではありません。
	すすぎからスタートすると給水しない	排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。

症 状		確認してください
脱水	始めから高速で脱水しない	脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる（給水する）	洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
水量	●洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい ●同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	水量は、洗濯物の量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。 「布量検知」➡P18
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	●洗濯時間が長い ●残時間表示が途中で変わる	●所要時間は、給水量が毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。 ●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ●所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。
音	運転終了後に「ジー」と音がする	凍結防止（残水排水）設定をしていませんか。排水バルブの作動音です。➡P30
	洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャプチャプ」と音がする	脱水の振動を抑えるために洗濯・脱水槽の上部に入れてある液体の音です。
	脱水中に「シャー」という音がする	タオルなどの水を多く含む衣類を脱水するときに発生することがあります。

故障かな？と思ったら

症 状		確認してください
臭 い	異臭がする	●排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 →定期的に排水口を掃除してください。 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 →洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。➡P34 普段使わないときは、上ぶたを開放して風通しをよくしてください。
	据え付け時や初めて使用するとき排水ホースの先端から水が出る	工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
そ の 他	衣類が黄変する	水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターを掃除してください。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	●上ぶたが閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●コースの設定を間違えていませんか。 ●「槽洗浄2」コースの運転中ではありませんか。(11時間つけおきをします) ●以上の原因ではないときは、「こんな表示がでたら」➡P39をご確認のうえ、お買い上げの販売店または「家電の119番」(➡P43)にご相談ください。

こんな表示がでたら

ディスプレイの表示	症状と考えられる原因	処置方法
	給水しない ● 水栓が開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。→P32 ● 凍結していませんか。→P30 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。→P4	スタート/一時停止  エラー表示を解除 ▼ 点検・確認 ▼ スタート/一時停止  再スタートする
	排水しない ● 排水ホースを確認してください。→据付説明書 ・ 倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・ 途中15cm以上、高くなっていませんか。 ・ 排水口がふさがれていませんか。 ● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていませんか。	
	脱水しない ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついていませんか。→据付説明書	
 表示後 	ふたロック関係異常 ● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ● すずぎ、脱水、槽洗浄運転中やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。	
E41・E42・E43・E44表示で調べても直らない場合 →ふたロック装置の故障のおそれがあります。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店または「家電の119番」(→P43)に点検・修理を依頼してください。		
	運転しない(一時停止している) ● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
	運転後表示する ● 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。→P30	
	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店または「家電の119番」(→P43)に点検・修理を依頼してください。	

お願い

上記以外の表示がでた場合は、制御部品の点検や修理が必要です。

電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店または「家電の119番」(→P43)に点検・修理を依頼してください。

必要なときに

こんな表示がでたら

修理を依頼する前に 初期化をお試しください

外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。
初期化をしてください。購入時の設定に戻ります。

初期化の方法

1


電源(切/入)

電源を入れる

2


洗い

約6秒間押し続ける
「ピー」となり、初期化が完了します。

3


電源(切/入)

電源を切る



再度電源を入れて、動作を確認してください。

※異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店または「家電の119番」(➡P43)にご連絡ください。

お願い

故障など、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
⇒洗濯物は手洗いなどをしてください。

仕 様

型 番	ANGL-WMN70-A-WH
外 形 寸 法	幅520×奥行534×高さ835 (mm)
製 品 質 量	30kg
水 道 水 圧	0.1～0.8MPa
電 源	100V・50Hz/60Hz共用
標 準 洗 濯 容 量	7.0kg (乾燥時の布質量)
標 準 脱 水 容 量	7.0kg (乾燥時の布質量)
標 準 水 量	52L
標 準 使 用 水 量 (シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)	110L
定 格 消 費 電 力	380/450W (50/60Hz)
運 転 音	洗い時:40dB 脱水時:48dB

- 仕様および外観については、改良の為、予告なく変更することがあります。
 - 待機時消費電力（電源スイッチを切にした状態の電力）は、0（ゼロ）です。
 - 標準洗濯・脱水容量は、JIS（日本産業規格）で規定された布地で乾燥状態の場合です。
 - 本製品は日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。アフターサービスもできません。
- This product is designed for use in Japan only and cannot be used in other countries where the power supply voltage and frequency differ. After-sales service is not available outside Japan.

必要
な
と
き
に

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体におこなっています。【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。
---	---

設計上の標準使用期間とは

運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また一般的な故障を保証するものではありません。

標準的な使用条件 日本産業規格JIS C9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	7.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.1～0.8MPa
	給湯・給水	20℃ ±15℃
使用時間 及び回数	日の平均使用時間	1.5回
	一日の使用時間	標準コースの時間（取扱説明書による）
	一年間の使用日数	365日
	一年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回／年

経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがあります。

アフターサービス

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(P36~38)をご確認ください。それでも異常があるときは使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてください。
- 本製品と保証書・お買い上げレシートを準備し、下記のお問い合わせ先か販売店にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料

お客様のご依頼により、本製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。※出張修理の場合のみ

保証書

保証書は記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

《保証期間中》

保証書の内容に従って修理いたします。

《保証期間が過ぎている場合》

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
※場合によっては修理できない場合もございます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しております。

※補修用性能部品とは、本製品の性能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口・修理窓口のご案内

お取扱い・修理に関しては販売店へご相談ください。

※販売店にご依頼できない場合(ご転居やご贈答品など)は下記の各お問い合わせ先にご相談・お問い合わせください

お客様の個人情報の取り扱いについて

ご提供いただいたお客様の個人情報は、ご意見・ご質問への回答および弊社のお客様サービス向上のために利用させていただきます。ご質問の内容によりましては、適切な回答のためエディオングループ、および関係会社に情報を提供する場合もございます。その他、ご提供頂いたお客様の個人情報はエディオングループ個人情報保護方針に基づいてお取り扱いいたします。

エディオングループ個人情報保護方針 <https://www.edion.co.jp/privacy>

お問い合わせ先

～本製品に関するお問い合わせ～

エディオンお客さま相談センター



受付時間：月曜日～金曜日
9:30～18:30 (土日祝・年末年始除く)

0570-07-0557

有料

※番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。※電話番号・受付時間等につきましては、変更になる場合がございます。

(2026年6月時点)

～修理に関するお問い合わせ～

家電の119番



受付時間：月曜日～日曜日
9:00～19:00 (年中無休)

0570-06-0119

有料

※年末年始に関しては受付時間が変更となる場合がございます。※番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。※電話番号・受付時間等につきましては、変更になる場合がございます。

(2026年6月時点)



必要なときに

愛情点検

●長年ご使用の全自動洗濯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 水漏れ(ホース・水槽・ホースつぎ手)
- 洗濯・脱水槽がとまりにくい。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中止

事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。